

Klebsiella pneumoniae 菌血症における String test の有用性の評価

関西労災病院 薬剤部では、「Klebsiella pneumoniae 菌血症における String test の有用性の評価」という臨床研究を行っています。そのため、薬剤部では血液検査で Klebsiella pneumoniae が検出された患者さんの診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は当院の臨床治験倫理審査委員会で審査・承認を受け、病院長による実施の許可を得て行います。

1. 試料・情報の利用目的及び利用方法

【目的】

高粘稠性の Klebsiella pneumoniae は、肝膿瘍・肺膿瘍・眼内炎などを生じやすく、治療に難渋する場合が多いとされています。粘稠性の有無は String test により判断されます。高粘稠性 Klebsiella pneumoniae は抗菌薬の選択と治療期間に影響する可能性が示唆されており、明らかにする必要があります。

本研究では、Klebsiella pneumoniae 菌血症における String test の有用性の評価を行い、今後の早期診断や治療期間の適正化につながると考えられます。

【利用方法】

Klebsiella pneumoniae 菌血症患者の治療転帰を調査するため、カルテから治療経過や合併症の有無について調査を行います。

【研究実施期間】

実施許可日 ～西暦 2026 年 12 月 31 日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

【対象となる情報の取得期間】

西暦 2022 年 1 月 1 日 ～ 西暦 2024 年 6 月 30 日

【対象】

2022 年 1 月～2023 年 12 月に血液培養から Klebsiella pneumoniae が検出された菌血症を対象とします。

2. 利用し、又は提供する試料・情報の項目

患者背景、治療期間、治療経過、合併症の有無、30 日死亡率

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

3. 利用又は提供を開始する予定日

研究機関の長の実施許可日以降

4. 利用する者の範囲（研究責任者）

関西労災病院 薬剤部 戎 慶子

5. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

自施設での試料・情報の管理責任を有する者：関西労災病院 竹原徹郎

6. 利用または提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用を停止することができます。停止を求められる場合には下記のお問い合わせ先にご連絡ください。停止の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の停止の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。

7. 問い合わせ先

当院の研究責任者

戎 慶子

関西労災病院 薬剤部

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221 (代表)

FAX: 06-6419-1870 (代表)

E-mail :